

内部質保証の事例報告

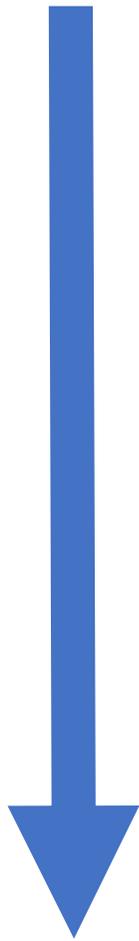
岐阜市立女子短期大学

自己評価委員会 作業部会長 道家 晶子

本学の概要

- 設置者 : 岐阜市(1946年設置 前身:岐阜女子専門学校)
- 学科数 : 3 学科(国際コミュニケーション 健康栄養 デザイン環境)
- 学生数 : 322名(R6.5.1現在)※定員400名
- 教員数 : 32名(R6.5.1現在)
- 職員数 : 22名(一般職員11 会計年度任用職員11) (R6.5.1現在)
- 運営経費 : 639,944千円(R4年度決算)

これまでの本学の主な出来事は



- 2016年 ・ 認証評価審査(前回)
- 2020年 ・ 定員割れ
・ 岐女短ビジョン
- 2021年 ・ 学長交代
- 2022年 ・ SPARC事業採択
- 2023年 ・ 学科改編
- ・ 認証評価審査(今回)
- 2024年 ・ 大学等連携推進法人

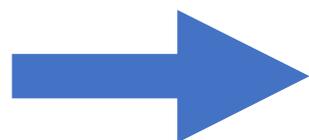
岐女短ビジョンと認証評価の指摘

岐女短ビジョン(短期～長期の運営構想)の背景

- ・ 少子化、社会ニーズの変化
- ・ 定員割れの対応、公立大学の役割
- ・ ガバナンスの強化(スピード、スマート、クリア)

認証評価(前回)の指摘

- ・ 学内の各実施機関の役割があいまい
- ・ 内部質保証が機能する体制の構築を



- ・ 教育研究を魅力UPしていく
- ・ 持続する改善の仕組みをつくる

学科改編 4 学科から 3 学科へ

～R 4	入学定員
英語英文	50人
国際文化	60人
食物栄養	60人
生活デザイン	60人
4 学科	230人

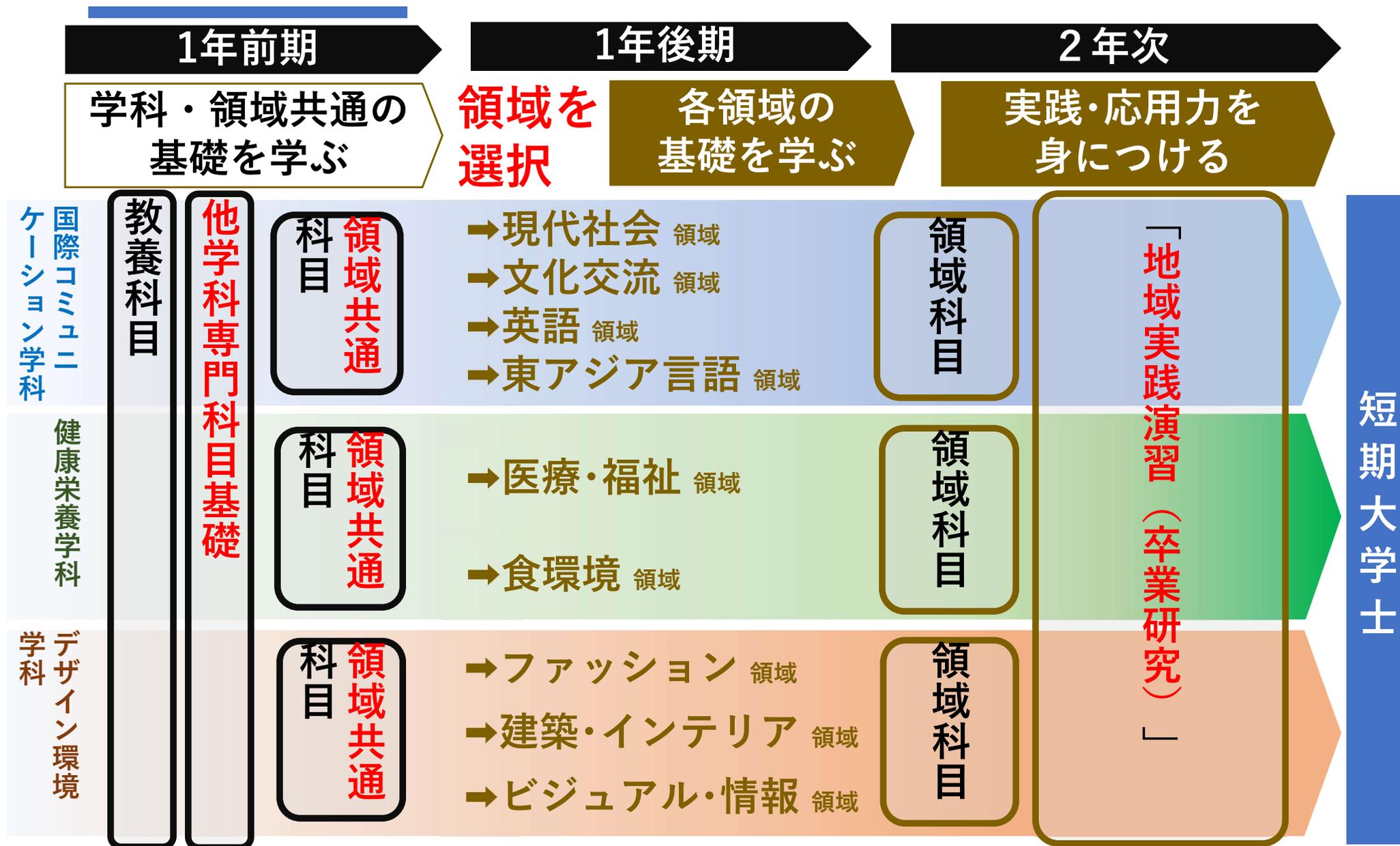


R 5～	入学定員
国際コミュニケーション	90人
健康栄養	50人
デザイン環境	60人
3 学科	200人

新たな教育目標

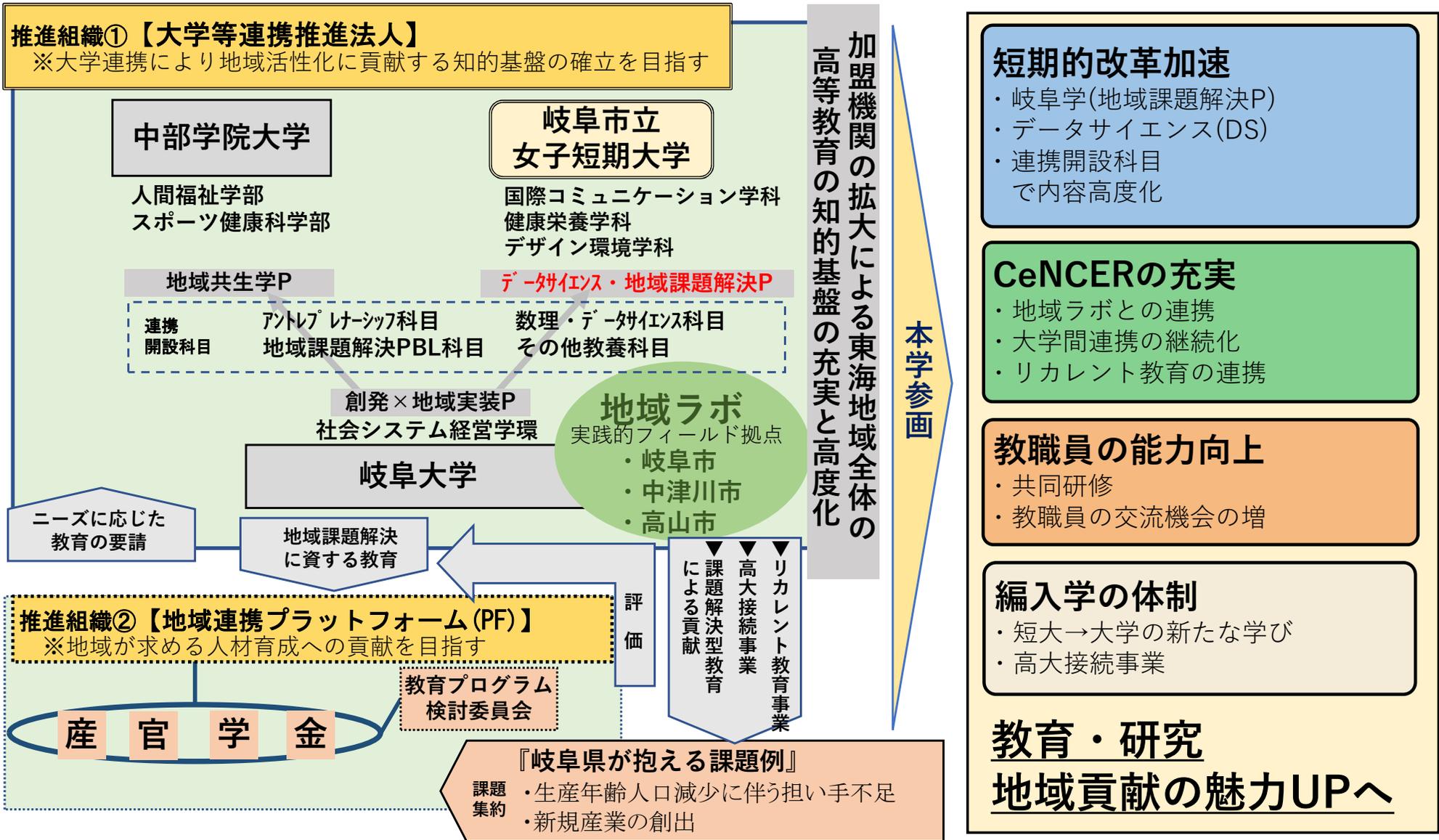
社会において、一人ひとりが、生きたいと思う人生を描き、実現するため「**多様な価値観を許容する力**」「自分、身近な人、地域にとって何が必要かを考え、**新たな価値を見出す力**」「**共感と協調に基づく人間力**」を涵養する教育を行う。

学科・領域を超えた自由な学び



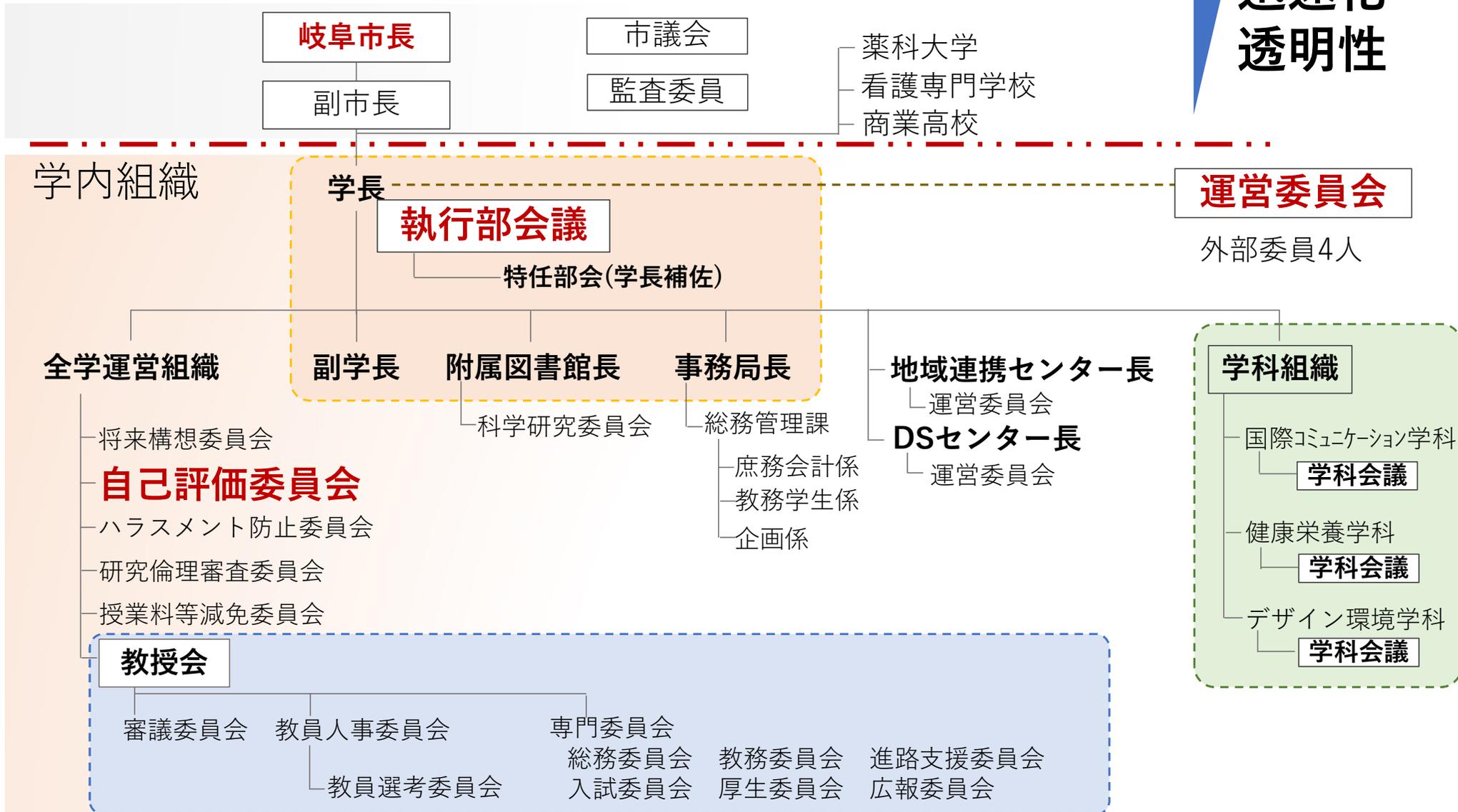
短期大学士

大学等連携推進法人での学び



学内ガバナンスの体制

意思決定の
迅速化
透明性



内部質保証体制のイメージ

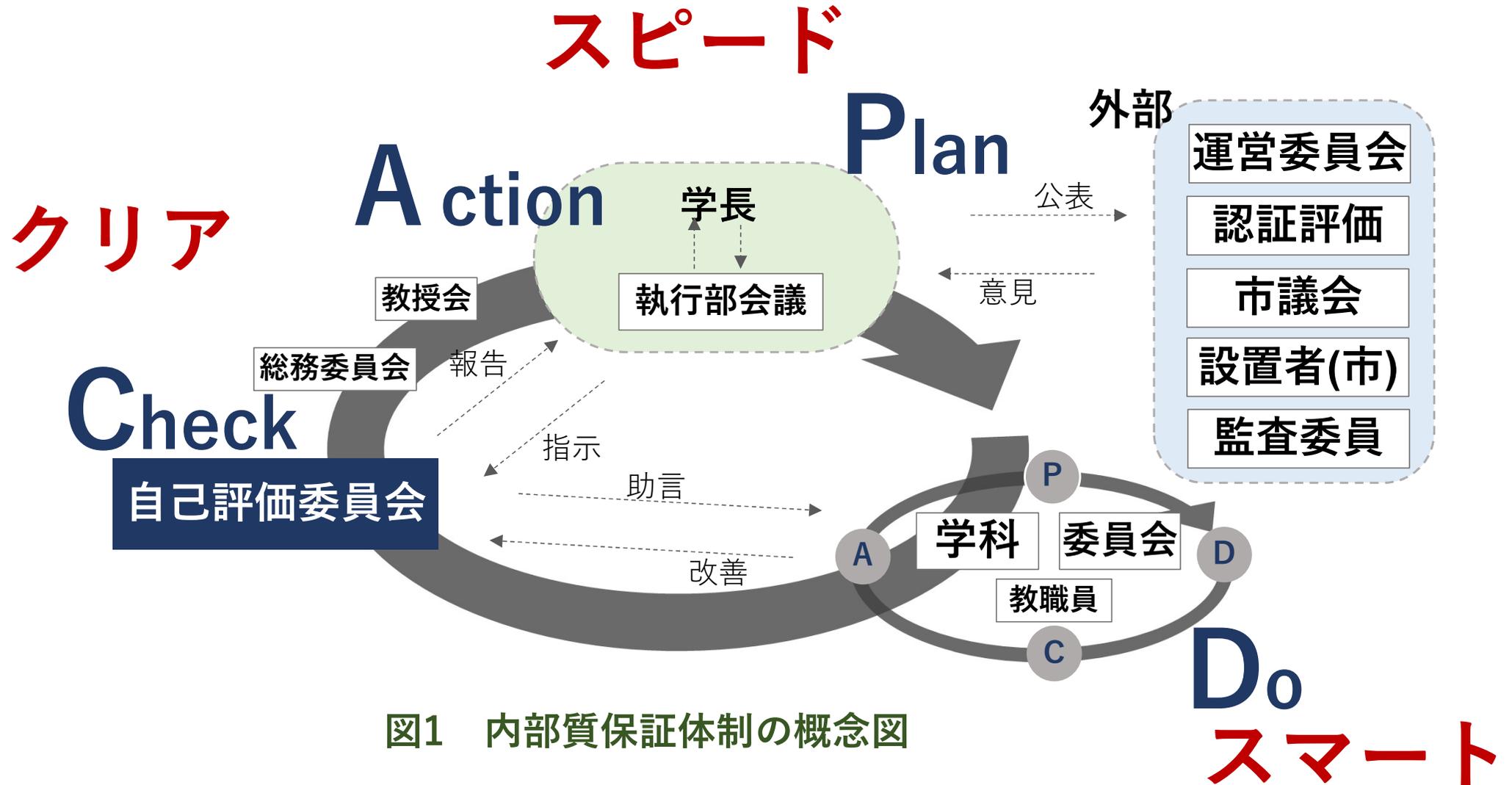
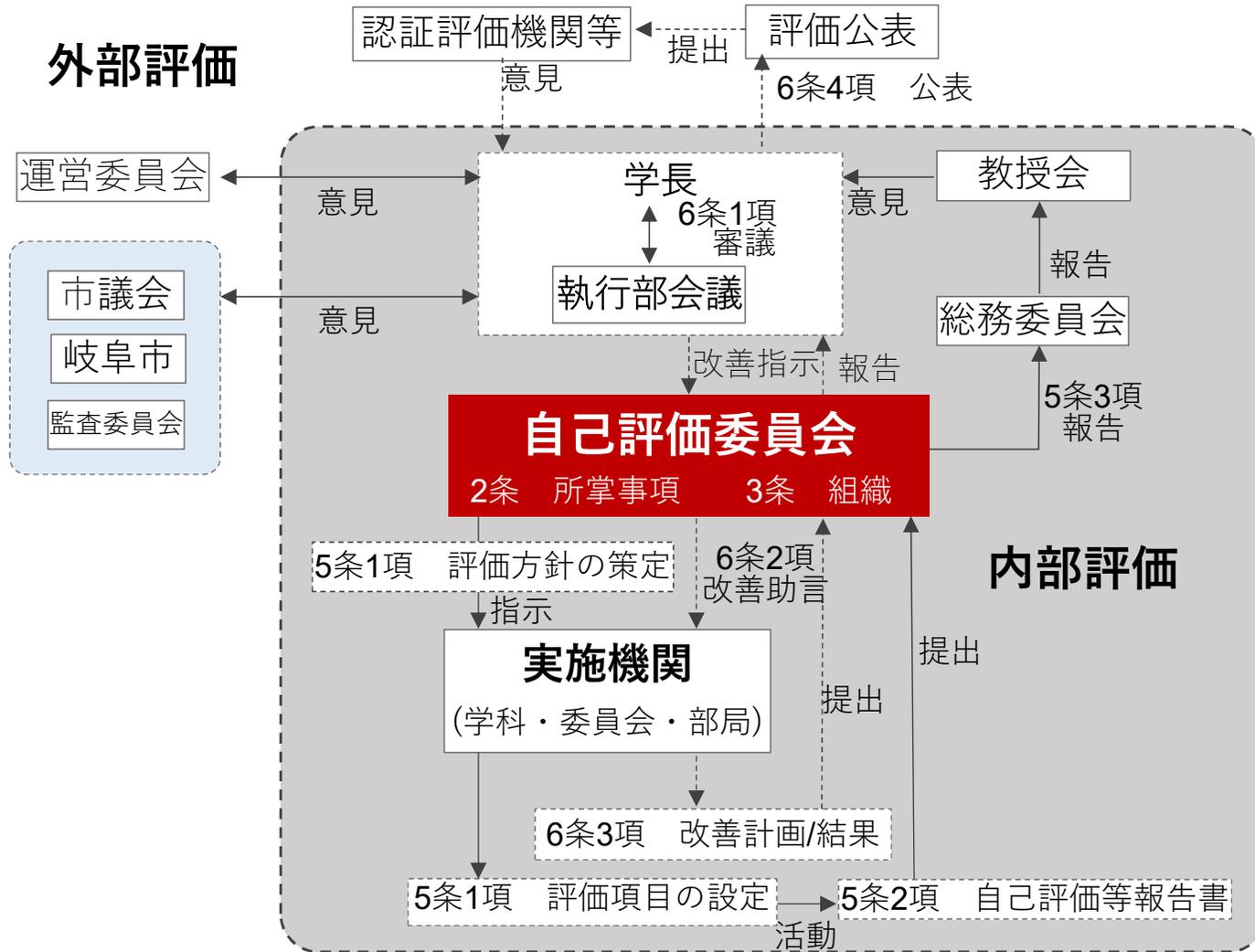


図1 内部質保証体制の概念図

内部質保証推進組織の役割



強化した事項

- ・ 年次報告書の公表
- ・ 助言等の付記
- ・ 改善指示の交付

図2 内部質保証推進の手続きフロー

教職員の理解と参画への後押し

意識改革

- ・ 目的の共有
- ・ 職責の認識と分担

環境整備

- ・ 会議時間の制限
- ・ 学内運営の加点制度
- ・ 自己評価委員会の自律

自己点検活動の成果

ツールの充実

- ・ 学生アンケート(入学、授業、卒業時)
- ・ 学生相談(オフィスアワー、投書箱)
- ・ CAP制、GPA評価
- ・ 年次報告の公表(自己点検、教員活動)
- ・ 学修ポートフォリオ(本学独自版)
- ・ 学内規程の見直し(サービス、人事)

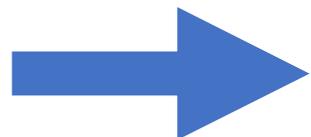
自己評価等報告書の背景

仕組みの背景

- ・ 自己評価委員会が教授会の専門部会扱い
- ・ 「～した」「～する」の記述が散乱



図3 これまでの自己評価等報告のフロー



- ・ 自己評価委員会の役割があいまい

自己評価等報告書の改善

仕組みの改善

- ・ 自己評価委員会を独立化
- ・ 「～したので」「～するため」の記述を指示

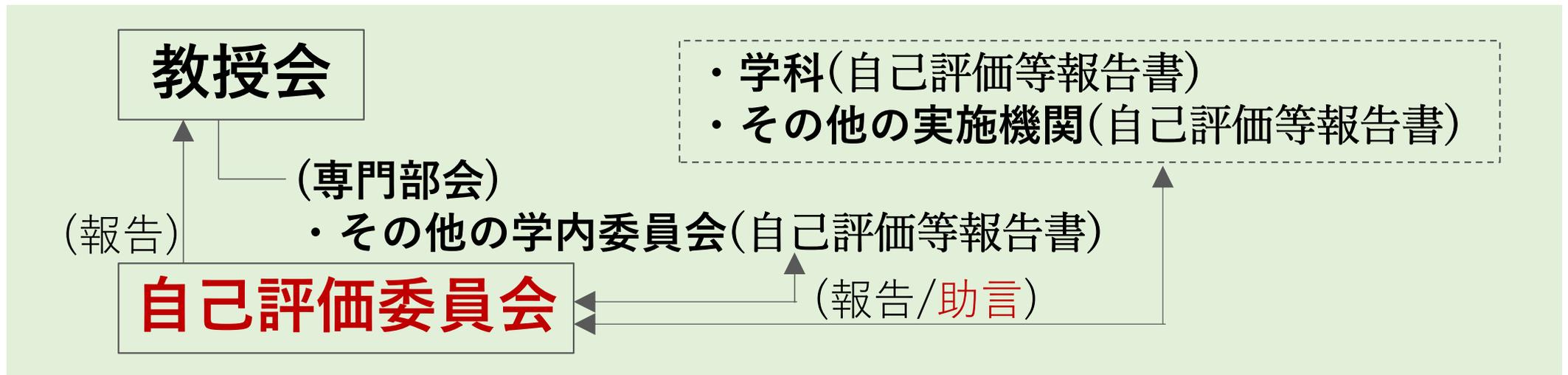
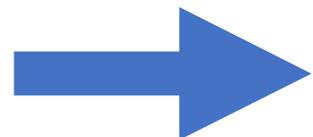


図4 改善した自己評価等報告書のフロー



- ・ 自己評価委員会の権限(助言)強化

自己評価等報告書の様式

自己評価等報告書

様式		自己評価等報告書	
(評価対象)			
実施機関名		代表者指名	
作成日	年 月 日	作成者氏名	
(実施機関の使命と現状)			
別紙様式「ポリシー及びびびアロ・ポリシー又は設置趣旨」	① 3つのポリシー又は使命を記載		
現状説明	② ①の現状を記載		
(前年度重点目標の達成状況)			
重点目標	③ 評価年度の重点目標を記載		
達成状況	④ ③の達成状況を記載		
改善事項及び成果	⑤ ④の改善事項、成果を記載		
根拠資料	⑥ 根拠資料を記載		
次年度の課題と改善策	⑦ 次年度の課題と対策を記載		
(新年度重点目標と方策)			
重点目標	⑧ 次年度の重点目標を記載		
方策	⑨ ⑧の方策を記載		
<small>※適宜枠を広げて記入してください。ただし、2枚を超えないように作成してください。 ※資料は、表題を記して別途添付してください。</small>			

自己評価等報告書に関する助言

様式		自己評価等報告書に関する助言	
提出された自己評価等報告書について、下記のとおり助言する。 年 月 日			
自己評価委員会委員長			
(評価対象)			
実施機関名		代表者指名	
作成日	年 月 日	作成者氏名	
(実施機関の使命と現状)			
別紙様式「ポリシー及びびびアロ・ポリシー又は設置趣旨」	① 各項目に対する助言を記載		
現状説明			
(前年度重点目標の達成状況)			
重点目標			
達成状況			
改善事項及び成果			
根拠資料			
次年度の課題と改善策			
(新年度重点目標と方策)			
重点目標			
方策			

自己評価等報告書の事例

実施機関(学科)

学科

自己評価報告書を提出
します

学科

報告書に追記しました

学科

学修ポートフォリオの
試行を開始しました

自己評価委員会

・ 報告書の内容が不十分と判断
カリキュラム・ポリシーを保証
する取組みを報告してください

助言

・ シラバスの列記、教員間の検討
はしているが、学生目線が不十分
学修ポートフォリオを保証ツ
ールとして活用してください

助言

学長へ報告

教務委員会

学長方針

・ 学修ポートフォリオの開発

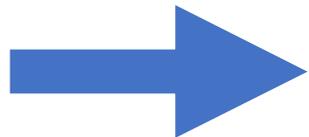
自己評価等報告書の効果

様式の統一(箇条書き、枚数制限)

- ・ 簡潔な記述による課題の把握
- ・ 点検作業の時間短縮
- ・ 情報開示のしやすさ

自己評価委員会の独立化(教授会と同格)

- ・ 実施機関への助言事項の明確化
- ・ 委員の自己研鑽



- ・ 評価指標(基準)の設定、改善意識

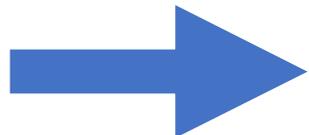
学修ポートフォリオの背景

仕組みの背景

- ・主体的な学修へ誘導したい
- ・休学者、退学者を減らしたい
- ・教員(授業)と学生のギャップをなくしたい

仕組みの制限

- ・経費、情報システムに期待しない
- ・教員、学生の双方に負担を強いらえない



- ・簡易な独自ポートフォリオの開発

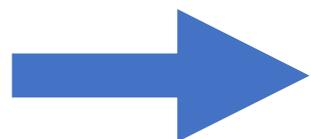
学修ポートフォリオの仕組み

記入と面談の時期

- 第1回：1年前期 卒業までの目標と計画を記入 → 面談
- 第2回：1年後期 1年前期の成績を入力し、自己採点シート(1)(2)に記入 → 面談
- 第3回：2年前期 1年後期の成績を入力し、自己採点シート(1)(2)に記入 → 面談
- 第4回：2年後期 2年前期の成績を入力し、自己採点シート(1)(2)に記入 → 面談



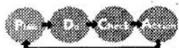
図5 学修ポートフォリオのExcelフォーム



- ・ Excel、項目の選別、面談必須

学修ポートフォリオの様式

目標と計画設定シート



ポートフォリオ ～成長の記録～

岐阜市立女子短期大学 国際コミュニケーション学科

1年前期 卒業までのプラン _____ 年 月 日

学籍番号: _____ 氏名: _____

■ 卒業後の私(卒業時の目標) 全角230字以内で入力してください。

① 卒業時の学修目標を記載

■ 目標に向けて、プランを立てましょう。
1年前期 全角170字以内で入力

② 1年前期終了後の目標を記載

1年後期 全角170字以内で入力

③ 1年後期終了時の目標を記載

2年前期 全角170字以内で入力

④ 2年前期終了時の目標を記載

2年後期 全角170字以内で入力

⑤ 2年後期終了時の目標を記載

■ 学修以外で、岐阜短でやりたいこと(サークル活動、留学、アルバイト、ボランティアなど何でも)

⑥ 学修以外の目標を記載

成績入力シート

分野	授業科目	必修	選択	単位数	単位配分(開講時期)								卒業要件			
					1年				2年							
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
教養教育科目	岐阜学入門	○		2											15	
	課題創造演習		○	1												
	現代社会の理解	生活と経済		○	2											
		生活と福祉		○	2											
		心理学		○	2											
		生活と化学		○	2											
		ジェンダー論		○	2											
	ネットワーク大学岐阜	共同授業														
		単位互換科目														
	健康科学	スポーツ&エクササイズ	○		1											
		健康とスポーツ		○	1											
	情報科学	情報リテラシー		○	1											
		データサイエンス概論		○	2											
	外国語	英語Ⅰ		○	1											
		英語Ⅱ		○	1											
英語Ⅲ			○	1												
英語Ⅳ			○	1												
教養演習	○		1													
他学科専門科目	食品衛生学		○	2												
	食品機能学		○	2												
	基礎栄養学		○	2												
	ライフステージ栄養学Ⅰ		○	2												
	色彩学		○	2												
	美術・デザイン史		○	2												
	建築・インテリア概論		○	2												
	ビジュアルデザイン概論		○	2												
	材料学		○	2												
	地域産業論		○	2												

ネットワーク大学岐阜は、取得した単位数のみを自分で入力してください。空欄は入力しない。

「他学科専門科目」は他学科の開講科目から2単位を必修とする。

	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
教養教育科目 単位数	0	0	0	0
GPA				

① 成績を記載

教養教育科目 合計単位数	0
専門教育科目 合計単位数	0
総合計	0
適宜GPA	

② GPAを記載

学修ポートフォリオの様式

自己採点シート(学修成果)

1年後期 自己採点シート(1) 年 月 日

学籍番号: 氏名:

■学修を振り返って以下の項目に対して自己採点をしてください。(5点満点)
 ■履修科目、課外活動を含めて総合的に自己評価してください。

15の能力

学修の教育目標	① 基礎知識	② 技能	③ 課題解決の意欲
	グローバルな視点をもつための、文化や社会に関する基礎知識がある	コミュニケーションを図るため、目標とする言語や情報処理の能力がある	よりよい地域社会をつくるための課題に関心をもち、駆使して課題を解決する意欲をもつことができる
考え抜く力	④ 課題発見力	⑤ 計画力	⑥ 創造力
	現状を分析し目的や課題を明らかにできる(英語圏の言語や文化についてもっと知りたいことがある、英語運用能力に向けて学修すべき課題の発見など)	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備することができる(試験・レポート・検定試験などの準備)	新しい価値を生み出すことができる(レポート・卒業研究など)
チームで働く力	⑦ 発活力	⑧ 傾聴力	⑨ 柔軟性
	自分の意見を分かりやすく伝えることができる(日本語・英語)	相手の意見を丁寧に聴くことができる(グループワークなど)	意見の違いや立場の違いを理解できる(国際的に様々な発想様式を認識できる・多様な価値観を受け入れられる)
	⑩ 状況把握力	⑪ 規律性	⑫ ストレスコントロール
	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解できる(クラスメート・課外活動の仲間・地域・世界情勢を理解するなど)	社会のルールや人との約束を守ることができる(遅刻しない、課題などの締め切り)	ストレスをうまく発散できる
前に踏み出す力	⑬ 主体性	⑭ 働きかけ力	⑮ 実行力
	物事に進んで取り組むことができる(学修・課外活動)	他人に働きかけ、影響を及ぼすことができる(授業・課外活動での積極的な活動、家族社会や地域社会で積極的に活躍する意思など)	目標を設定し、確実に実行できる(学修・課外活動、検定試験などの目標設定・達成)

① 5点満点の自己採点を記載

課外活動記録(地域活動・部活動・アルバイト・ボランティアなど行ったことを記載してください)

② 課外活動を記載

検定試験・資格試験記録

総合評価(自己採点)

③ 資格取得を記載

自己採点シート(学修習慣・生活・進路)

1年後期 自己採点シート(2) 年 月 日

学籍番号: 氏名:

10の習慣

■学期を振り返って以下質問に答えてください。

I 学修・生活・進路について、○・△・×または数字 で答えてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	当該学期の目標はほぼ達成できた。								
2	授業は十分理解でき、ノートを分かりやすくまとめた。								
3	定期試験は納得のいく結果だった。								
4	どの授業にもほとんど全て出席した。								
5	1日の勉強時間(学習・復習)は平均()時間								
6	課題など提出物は期限内までに提出した。								
7	大学生活は楽しい。								
8	アルバイトやサークル活動は充実している。								
9	アルバイトやサークル活動と勉強は両立できている。								
10	卒業後の進路について具体的に考えている。								

II 新たにやり込んだこと、達成したことがあれば記入してください。 全角180文字以内で入力

① 達成成果を記載

III 反省点などがあれば記入してください。 全角180文字以内で入力

② 反省点を記載

IV 困っていること・相談したいことがあれば教えてください。どんなことでも相談してください!

③ 相談、悩みを記載

V 今学期の目標を立てましょう。 全角250~350字程度で記入してください。

④ 今学期の目標を記載

学修ポートフォリオの効果

学修ポートフォリオに対する学生アンケート(抜粋)

学科目標を理解できたか	比率	自身の目標設定に役立ったか	比率
できた	55%	役だった	49%
まあまあできた	39%	まあまあ役立った	42%
あまりできなかった	5%	あまり役立たなかった	8%
できなかった	0%	役だたなかった	2%

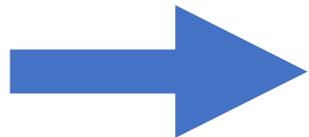
自由意見

(肯定的意見)

- ・アドバイザー教員と定期的に話すことができてよかった。
- ・自分に合ったアドバイスをもらった。

(否定的意見)

- ・無駄話が多かった。
- ・一方的な質問の時間が多かった。
- ・話が淡々と終わった。



- ・ 目的の理解不足、面談の質向上

認証評価(今回)の指摘

教育課程

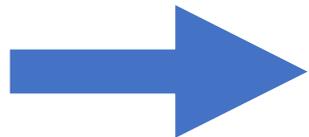
- ・教育課程の実施に関する全体の基本的な考え方を示していない。

学生の受け入れ

- ・定員管理を徹底するよう是正されたい。

学生支援

- ・学修ポートフォリオを通じた教育の充実に期待したい。



- ・教育研究の魅力を追求

内部質保証のツール検討

挑戦していききたいことは、

- ・ 教員ポートフォリオ
 - ➡内部質保証の目的を共有していくために、
個々のPDCAを透明化していく必要がある。
- ・ 授業ピアレビュー
 - ➡個々のPDCAを客観的に機能させていくために、
教員間のコミュニケーションの場が必要である。
- ・ 学長と学生の意見交換会
 - ➡内部質保証の適正化を確認するため、
学生の自由意見から課題を見つけることが必要である。

持続可能な点検評価

- PDCAとOODAの併用
- 属人化と組織化の接続
- 短期大学評価基準の再点検

おわりに その1

新たな学びに挑戦する岐女短

ご清聴ありがとうございました。



おわりに その2

ぎふ長良川の鶺鴒5/11～10/15



岐阜観光コンベンション
協会インスタ



鶺鴒ホームページ



岐阜の夜景インスタ

1300年の歴史と伝統を
お楽しみください